

各種証明用紙

給与支払（収支明細）証明書

（昨年又は、今年転職したとき）

（添付が必要な場合）

令和2年1月2日以降に転職されている場合や新たに就職した場合は、現在の勤務先で、下記の給与支払（収支明細）証明書を作成してもらって、収入申告に必要な書類として併せて提出してください。

令和2年1月2日以降に転職または就職した方のみ提出してください。

（様式）

給与支払（収支明細）証明書					
氏名	採用年月日	年	月	日	職種
					扶養親族
年月	給与所得者		事業所得者		月計
	基本給及び諸手当の計	賞与	収入の部	支出の部	
月					
月					
月					
月					
月					
月					
月					
月					
月					
月					
合計					

上記のとおり給与を支給したことを証明します。

令和 年 月 日

埼玉県知事 あて

住所 _____

給与支払者 (事業者) _____

電話 _____

名称及び氏名 _____

証明書を記載する上で注意していただきたいこと

ア. さかのぼって1年間（勤務が1年に満たない場合は、その該当月だけ）記入してください。
※前の勤務先等での収入は記入する必要がありません。

イ. 就職後1ヶ月に満たない場合は、1ヶ月分の推定額を記入してください。

ウ. 記載事項は給与の原簿からペンまたはボールペンで正確に転記してください。

エ. 記載を必要としない欄は斜線を引いてください。

オ. 給与の支払者が法人の場合は、法人名と代表者名を記載し社印又は代表者印を、また、個人の場合は個人印を押してください。

カ. 訂正箇所には必ず訂正印を押してください。

キ. 通勤手当等の非課税部分の収入は記入しないでください。

退職証明書

（昨年又は今年、仕事を辞めたとき）

（添付が必要な場合）

令和2年1月2日以降に退職されていて、現在も無職の方は、収入申告に必要な書類として、下記の退職証明書も併せて提出してください。
※退職の場合の証明書については、通知の2ページをご覧ください。

令和2年1月2日以降に退職し、現在無職の方のみ提出してください。

（様式）

退職証明書

住所 _____

氏名 _____

上記の者は、 年 月 日付けで退職したことを証明します。

令和 年 月 日

埼玉県知事 あて

証明者 住所 _____

名称 _____

代表者名 _____

電話 _____

証明書を記載する上で注意していただきたいこと

ア. 記載事項はペンまたはボールペンで正確に記入してください。

イ. 給与の支払者が法人の場合は、法人名と代表者名を記載し社印又は代表者印を、また、個人の場合は個人印を押してください。

ウ. 訂正箇所には必ず訂正印を押してください。

エ. この書式によって証明しがたい場合は、退職日または雇用期間の記載のある証明書を作成してください。

収入認定に対する意見申出書

（正しく申告したが、認定が正しくないとき）

この申出書は今回の収入申告によって認定された内容について、事実と異なる場合に必要となります。なお、今回の収入申告に基づく収入額認定通知（家賃の決定）の発送は、令和4年2月頃となる予定です。

収入申告書と同時に提出していただく書類ではありません。

<参考様式>

収入認定に対する意見申出書

令和 年 月 日

埼玉県知事 あて

住所 _____

県営 住宅 号棟 号室

名義人氏名 _____

電話番号 () _____

認定された所得額及び世帯構成について、埼玉県県営住宅条例第18条第3項の規定に基づき、関係必要書類を添えて下記のとおり意見の申出をします。

記

認定に対する意見（認定が事実と異なる点を記述する）